

骨髄バンクチャリティー第2回国際フルコンタクト空手道選手権大会  
出場選手募集要項

1. 大会名:骨髄バンクチャリティー 第2回国際フルコンタクト空手道選手権大会
2. 開催日:2025年5月31日(土)~6月1日(日)
3. 会場:有明アリーナ(東京都江東区有明1-11-1)※駐車場の用意はございません。
4. 主催:公益社団法人全日本フルコンタクト空手道連盟
5. 後援:公益財団法人日本骨髄バンク/厚生労働省/国土交通省/スポーツ庁/東京都/株式会社ジェイ・スポーツ/他(予定含む)
6. 出場資格:
  - ①1976年(昭和51年)4月2日~2010年(平成22年)4月1日生まれの健康でかつ感染症などの疾患がない男女(女子は大会時に妊娠していないこと)。
  - ②加盟各団体主催の全国大会(海外大会含む)や各地区大会等で優秀な成績を収めているもの(日本国籍を持たない国内団体所属選手については、6か月以上の日本在住を証明できる方に限り資格を有する)。
  - ③海外流派団体の所属選手につきましては、以下を了承の上、出場してください。
    - a)主催者による旅費交通費・宿泊費の負担はありません。各選手による自己手配・自己負担になります。
    - b)ピザ(査証)はJFKOが身元保証人になります。申請内容について、所属流派団体に詳細を確認する場合がございます。
    - c)ピザ手配サポートを主催者に依頼する場合は有料です。その場合は別途ご案内(申込フォームに詳細を記載)いたします。
    - d)滞在中は、各流派団体が責任をもって所属選手の管理をお願いいたします。
    - e)滞在中の稽古は、所属流派団体の道場にて行なってください。
7. 階級:男女各5階級
  - ①男子(軽量級 60kg未満 / 軽中量級 60kg以上 70kg未満 / 中量級 70kg以上 80kg未満 / 軽重量級 80kg以上 90kg未満 / 重量級 90kg以上)
  - ②女子(軽量級 50kg未満 / 軽中量級 50kg以上 54kg未満 / 中量級 54kg以上 59kg未満 / 軽重量級 59kg以上 65kg未満 / 重量級 65kg以上)
8. 試合形式:全日本フルコンタクト空手道連盟試合規約(公式HP参照)に準じた直接打撃制組手競技
9. 申込方法:Google フォームによるオンライン申し込み
  - ①申込完了後(フォーム送信後)の出場キャンセルはできません。出場料をお支払いいただきます。
  - ②申込フォームは公式HP(<http://fullcontact-karate.jp>)にてご案内します。
10. 申込期間:2月14日(金) 15時00分 ~ 2月28日(金) 15時00分 ※申込期間終了後の受付はいたしません
11. 出場料:
  - ①JFKO 加盟団体に所属している選手 ……16,500円(加盟団体一括にて下記口座へ振り込み)
  - ②JFKO 加盟団体に所属していない選手 ……27,500円(個人にて下記口座へ振り込み)
  - ③海外流派団体に所属している選手……………16,500円(所属流派団体一括にて下記口座へ振り込み)
12. 支払方法:
  - ①JFKO 加盟団体…加盟団体名義一括での銀行振込(正・準会員が申込選手分を下記の振込口座まで一括にてお振り込みください)
  - ②JFKO 非加盟団体…個人での銀行振込(申込選手名義)にて下記の振込口座へお振り込みください)
  - ③海外選手…所属流派団体一括での銀行振込(団体長が申込選手分を下記の振込口座まで一括にてお振り込みください)
  - ④出場料の支払期日…3月5日(水)
    - ※1)出場料の入金が期日内に確認できない場合は出場資格を得ることができません。
    - ※2)一旦、入金した出場料は主催者判断で出場をお断りする以外はいかなる場合も返金いたしません。

振込口座	
カグラザカ	シヤ) ゼンニホンフルコンタクトカラテドウレンメイ タイカイジッコウイインカイ ダイヒョウリジ ミドリケンジ
三菱UFJ銀行 神楽坂支店 普通 0135277 公益社団法人 全日本フルコンタクト空手道連盟 大会実行委員会 代表理事 緑健児	

13. スケジュール:
 

グループローテーション制(階級をいくつかのグループに分割して試合進行)を採用します。アリーナには人数制限を設ける予定です。一方、観客席には人数、グループ入れ替え等の制限は設けません。なお本大会は大会初日に各階級の準決勝戦まで行い(3位決定戦は行いません)、2日目に決勝戦のみを行います。詳細は確定次第、公式HPに掲載(3月下旬予定)します。

14. 選手の入場エリア・観戦エリア:

選手の入場エリア・観戦エリアについては、下記をご参照ください。チケット購入の詳細については調整中です。確定次第、公式HPに掲載いたします。

①大会初日

- a)アリーナ…自身の試合またはセコンドの場合のみ入場可(当該試合が終了後、速やかにアリーナを退出)。着席にて観戦の場合は別途チケットを購入してください。
- b)スタンド…2F～4Fスタンドにて着席、観戦可(出場料に入場料金が含まれています)。

②大会2日目

- a)アリーナ…自身の試合またはセコンドの場合のみ入場可(2日目に勝ち残れなかった選手もセコンドは可能です。当該試合が終了後、速やかにアリーナを退出してください)。着席にて観戦の場合は別途チケットを購入してください。
- b)スタンド…3Fまたは4Fスタンドにて着席、観戦可(出場料に入場料金が含まれております)。2Fスタンドに着席の場合は、別途チケット購入が必要です。
- c)入賞選手…各階級入賞選手は、2Fスタンド特別観戦エリアをご用意いたしますので、本エリアにて着席、観戦が可能です。アリーナに着席の場合は、別途チケット購入が必要です。

15. 試合時間:

階級	1回戦～準々決勝戦	準決勝戦/決勝戦
男子各階級	本戦2分、延長戦2分(マスト判定)	本戦3分、延長戦2分、再延長戦2分(マスト判定)
女子各階級	本戦2分、延長戦2分(マスト判定)	本戦2分、延長戦2分、再延長戦2分(マスト判定)

16. 着用防具:○印は「着用義務が有り」の意、×印は「着用を禁ずる」の意

階級	拳	脛・足甲	下腹部	膝	胸部	マウスピース
男子各階級	×	×	○	×	×	任意
女子各階級	×	○	○	×	○	任意

※1 防具は「防具ガイドライン(公式HP参照)」に記載の商品のみが着用可能です。必ず確認してください。

※2 その他の詳細は「試合規約(公式HP参照)」を確認してください。

※3 女子選手は「女子選手サポーターガイドライン(公式HP参照)」を必ず確認してください。

17. 注意事項:

- ①出場選手(団体代表者・同伴者・セコンド・保護者・関係者含む)は、主催者が設けた全ての規約、規制、本要項記載事項、公式HP掲載事項、その他の指示に従って行動してください。規約等の違反が認められた(主催者判断)場合、その場で出場資格を取り消すだけでなく、以後の大会についても出場選手だけでなく所属流派・団体の出場もお断りいたします。
- ②出場選手(団体代表者・同伴者・セコンド・保護者・関係者含む)による審判や判定に対する異議は一切受け付けません。なお苦情や粗暴・非礼な振る舞い(主催者判断)を確認した場合、その場で出場資格を取り消すだけでなく、以後の大会についても出場選手だけでなく所属流派・団体の出場もお断りいたします。
- ③未成年の申込者は必ず保護者に出場申込書類一式を読解してもらい、内容を承の上で申し込んでください。また大会当日は所属団体の代表者または保護者等による保護監督を受けてください。また、大会当日(5/31)に18歳未満の選手は公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構が定める「18歳未満競技者親権者 同意書」の提出が必要です。本要項4ページ目の同意書を印刷、必要事項を記入の上、**体重計測(計量)時に受付に提出**してください。
- ④大会当日、試合開始時刻の管理は当該試合に出場する選手の責任で行ってください。全試合の開始時刻に、当該選手が所定位置に不在の場合は理由の如何に関わらず失格となります。その際、主催者(審判員・スタッフ含む)への苦情は一切受け付けません。
- ⑤**出場全選手は主催者指定の計量(体重計測)が必須です。**計量は男女同室で指定服装【道着下(ズボン)と半袖Tシャツ】にて計測します。計測値から1kg差し引いた数値を公式体重とします。なお、この指定服装以外で計量する場合は、計測値が公式体重となります。下着のみ、裸身での計量は固くお断りいたします。**公式体重が各階級の規定体重を超過した場合、申請体重と公式体重の間に7kg以上の体重差がある場合、指定時間内に計測ができない場合は失格です。**なお計量は大会前日(5/30)17時～19時のみ行います。大会当日(5/31)は一切行いません。
- ⑥女子選手は計量時にサポーターチェックを実施します。本大会で使用するサポーターを持参してください。チェック未済の場合や、不適格とみなされた場合などは試合出場ができませんのでご注意ください。
- ⑦大会前に生じた負傷の為にテーピングを必要とする時は、必ず傷病名の記載された整形外科医師による診断書(接骨師等、医師でない人物の書いた文書は診断書と認められません)を持参し、大会当日、大会医師の認定を受けてください。大会医師によるテーピング上への検印をもって、試合中のテーピングは許可されます。また同様に試合進行後に生じた負傷に対するテーピングについても、大会医師による診察後の検印が必要です。ただし、「試


合中のサポーター・テーピングは原則として認めない。」という大会の原則に則り、安易なテーピングの使用は許可されないということをご了承ください（ブリーズライト等の鼻腔拡張テープ含む）。その他、以下についてもご注意ください。

- a) 試合の公正の原則に基づいて、テーピングは選手自身、あるいは選手を支えるスタッフが巻く。医療班は一切の手助けをできない。
- b) テーピングが試合において武器となりうると判断した場合は巻き直しを指示する。基本的には2重巻き程度までとする。
- c) 以上の規定以外にも、審判長と協議して不適切と判断した場合、巻き直しを命ずる。

なお、本大会医師が許可しないテーピングを使用した場合は失格です。前述の許可後に、許可証部分（検印など）を切り取って、あらたに巻き直したテーピングの上に貼り付けるなどの不正が発覚した場合も失格となります。詳細は公式 HP に掲載の「テーピング注意事項」を必ず確認してください。

- ⑧ 出場選手は、公式 HP に掲載の「服装規定」を必ず確認してください。特に女子選手が着用するインナーT シャツは、道着同様に純白としプリントや柄のないものを着用し、メーカーロゴ等のワンポイントのプリントも不可となりますのでご注意ください。
- ⑨ 不慮の事故などで大会出場が不可能になった出場選手は、速やかに大会事務局宛に連絡してください。
- ⑩ 大会当日は健康保険証を持参してください。試合中に負傷または事故（重症・死亡・後遺症含む）が生じた場合、主催者が加入している賠償保険の範囲内で被災者への補償をしますが、その範囲外の責任は一切負いません。その場合に選手及びその関係者は、主催者や大会役員等の大会関係者、及び対戦相手等に対して一切の損害賠償や苦情申し立てをしないものとします。なお保険適用の申請は、大会終了後 1 週間以内に主催者に連絡してください。それ以降は受け付けません。
- ⑪ 出場選手が正当な理由なく試合放棄した場合、以下の場合を除いて 15 万円の弁償金を支払う事になります。
  - a) 大会医師の診察を受け、その結果試合続行不可能と判断された場合。
  - b) 試合直前又は試合中に本人に関する不慮の事故が発生し、大会実行委員長より退場を許可された場合。
- ⑫ 申込人数が規定に満たない部門は開催を取り止める場合がありますことをご了承ください。その際出場料はご返金いたします。
- ⑬ 会場内での写真・動画撮影は制限いたしません。但し、以下を禁止とします。
  - a) 運営の妨げになる場所での撮影
  - b) 三脚を立てての撮影
  - c) 試合動画をソーシャルメディアにアップロードし不特定多数に公開すること
 またアップロードする動画や写真、コメントには以下のものを含まないようにご注意ください。これらが認められた場合は削除申請などを行います。
  - d) 選手や各団体を誹謗中傷するもの
  - e) 著作権侵害や違法性（他人のプライバシーなど）が認められるもの
- ⑭ 出場選手の肖像権は主催者に帰属します。出場選手の映像や画像（氏名や住所の一部等も含む）は、主催者が発行する広告、出版物、ホームページ等に使用することがあります。また、各種メディアが取材する場合があります。映像や画像が放映、掲載される場合があることをご了承ください。
- ⑮ 本大会は、WADA 国際基準に基づくドーピング・コントロール対象大会となり、出場申込をされた時点で世界アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものとみなします。また、未成年者（18 歳未満）については、ドーピング検査を含むドーピング・コントロール手続に対する親権者からの同意書を大会事務局へ別途提出していただいた選手のみ出場が可能です。万が一、ドーピング検査（尿・血液等検体の種類を問わず）を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続きを完了できなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性があります。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、世界アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意してください。また、血液検査の対象となった選手は、採血の為、試合終了後 2 時間の安静が必要となりますので合わせて留意願います。アンチ・ドーピング規程の詳細内容及びドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト (<http://www.playtruejapan.org/>) にて確認してください。
- ⑯ 詳細スケジュールは確定次第、公式 HP に掲載します。トーナメントの発表は 4 月上旬に公式 HP にて公開予定です。ゼッケンは 5 月中旬の送付を予定しております。なお、ゼッケン送付先は、(a) 加盟団体の選手…団体登録の住所へ出場選手分を一括送付。(b) 非加盟団体の選手…選手個人宅（申込フォームに入力した住所）へ送付。となります。
- ⑰ お預かりした個人情報には主催者にて厳重に管理し、大会での連絡業務以外の目的で許可なく使用することは一切ございません。
- ⑱ 主催者の判断によって、本大会に関する事前告知のない変更が生じる場合がございます。

【問合せ先】  
 公益社団法人全日本フルコンタクト空手道連盟  
 e-mail: [info@fullcontact-karate.jp](mailto:info@fullcontact-karate.jp)  
 公式 HP: <http://fullcontact-karate.jp/>


**スポーツ振興基金助成事業申請活動**  
独立行政法人日本スポーツ振興センター  
 第 2 回国際フルコンタクト空手道選手権大会は  
 スポーツ振興基金助成の申請事業です

## 18歳未満競技者親権者 同意書

私、【親権者氏名】  
(ふりがな) は、【18歳未満の競技者】  
(ふりがな) (以下「甲」)  
の親権者として、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構 (以下、「JADA」) に加盟している競技団体に登録するすべての競技者 (甲を含む) に、世界アンチ・ドーピング規程、同国際基準、及び日本アンチ・ドーピング規程 (以下「規程等」といいます。) が適用されることを理解します。

更に、ドーピング検査や検体分析、結果管理その他の規程等において定められる一連の手続 (以下「ドーピング・コントロール手続」といいます。) の内容を理解し、甲に当該内容を理解させます。

また、甲がドーピング検査の対象となり、採取検体の種類を問わずドーピング検査を受けることに同意し、ドーピング・コントロール手続に服することに対して異議を申し述べません。また、規程等が随時更新されることも理解します。

本同意は、甲が満 18 歳となるまで有効とし、本人が 18 歳になるまでの間に親権者が私以外にかわった場合には遅滞なく私から貴団体に通知し、新たな親権者から同意を得ることを誓約します。

また、私は、過去の情報を含む、甲に関するすべての情報 (個人情報を含む) 並びに本同意書が、検査やインテリジェンス活動等のアンチ・ドーピング活動に必要な範囲で、世界アンチ・ドーピング機構、国内外の競技連盟、主要総合大会組織、独立行政法人日本スポーツ振興センター等に提供されることに同意します。

年 月 日

【親権者】

住 所：

自 署：

上記内容について了解いたしました。

【競技者】 (甲)

競 技 名：

住 所：

自 署：

生年月日： 年 月 日